

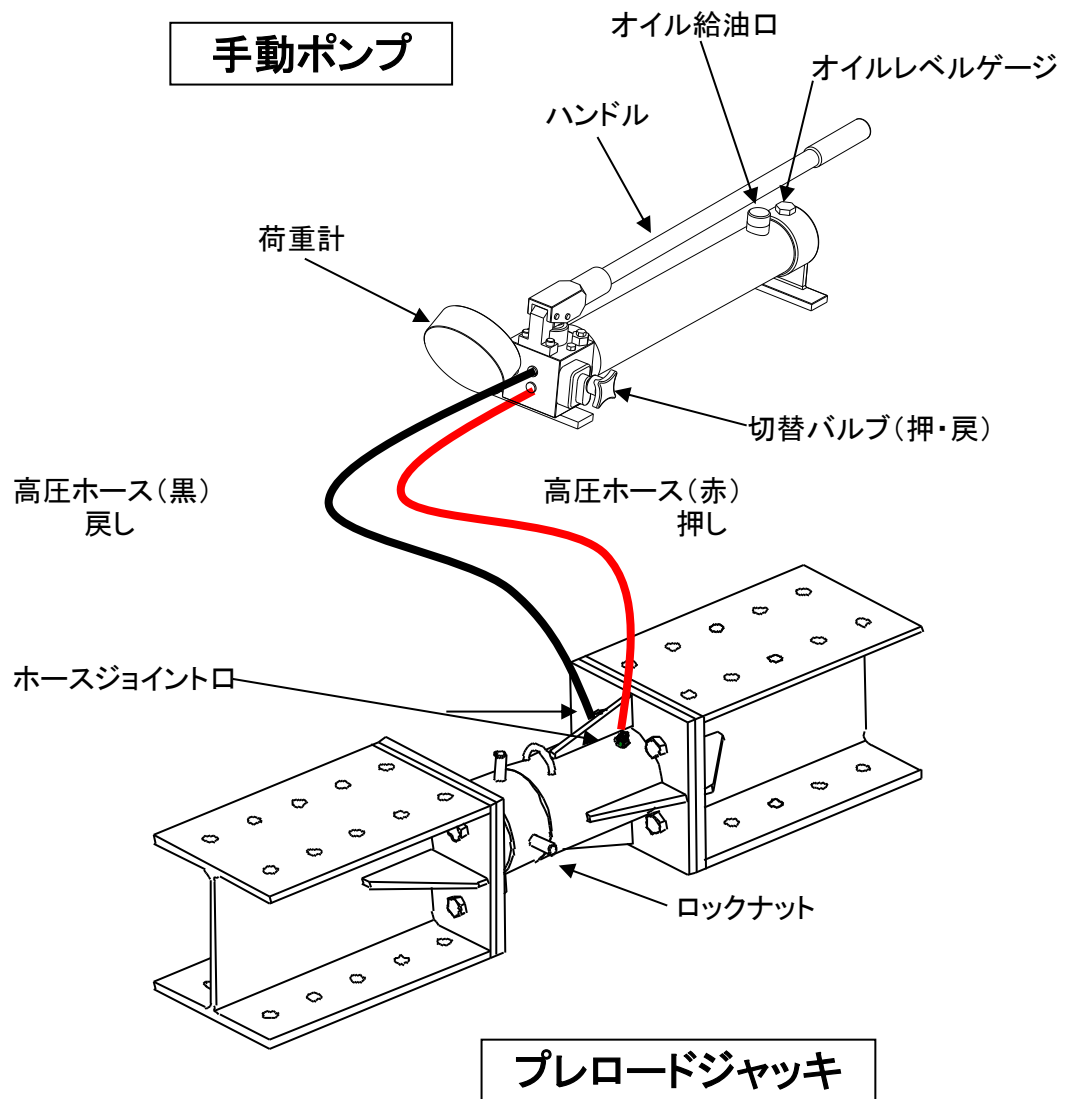
プレロードジャッキと手動ポンプ 取扱説明書



光洋工業株式会社

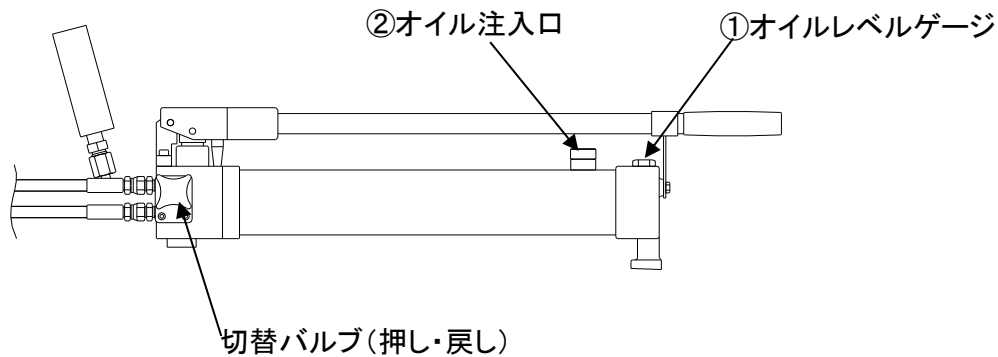
東京都墨田区江東橋1-12-8 KDビル4F
TEL 03-3634-3411

各部の名称



作業前準備

①手動ポンプのオイル量をオイルゲージで確認して下さい。(タンク容量は3.3ℓ)



油圧作動油 #32～#46
上記の油を使用して下さい。
メーカーは問いません。

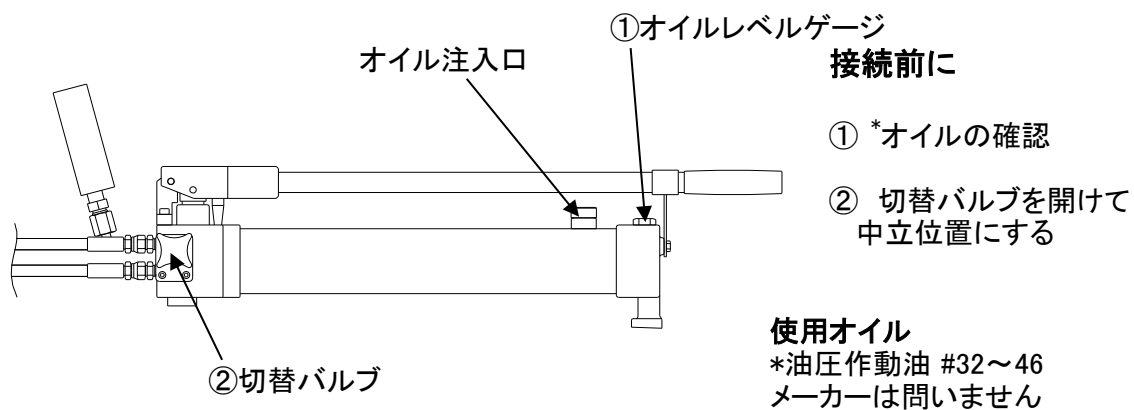
オイルはガソリンスタンドでも
販売しています。

② オイル注入口のキャップを1回～2回緩めて下さい。

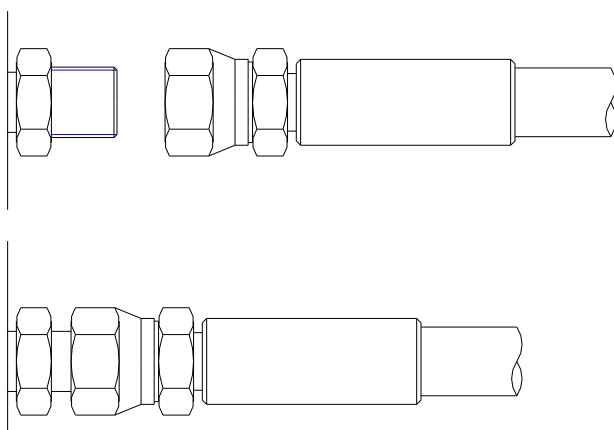
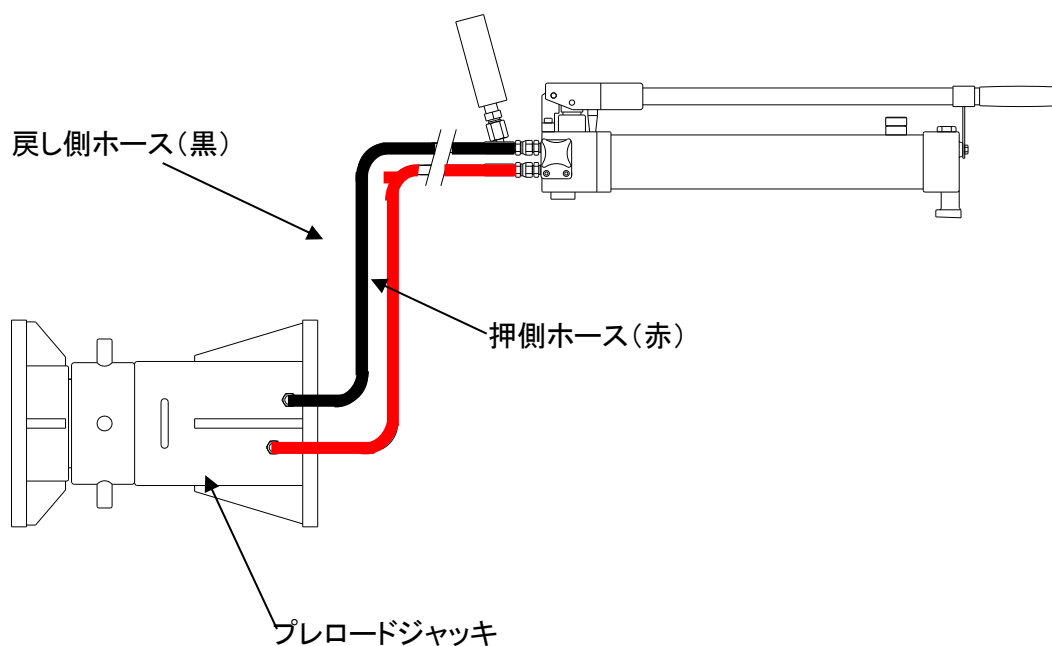
切梁 サイズ	プレロードジャッキ 名 称	ジャッキ ストローク (mm)	最大使用 油 量 (ℓ)	ジャッキを1cm伸ばす為に ハンドル棒を漕ぐ回数	
				低圧時	高圧時
250H	KOP(L)-510	200	1.5	3	28
300H	KOP(L)-820	125	1.4	4	41
350H	KOP(L)-1230	150	2.6	6	65
400H	KOP(L)-2040	150	4.7	11	116
500H	KOP(L)-4060	200	8.1	14	153

注) 手動ポンプの低圧、高圧切り換えは、内部にて自動的に行われます。

プレロードジャッキと手動ポンプの接続方法



接続図

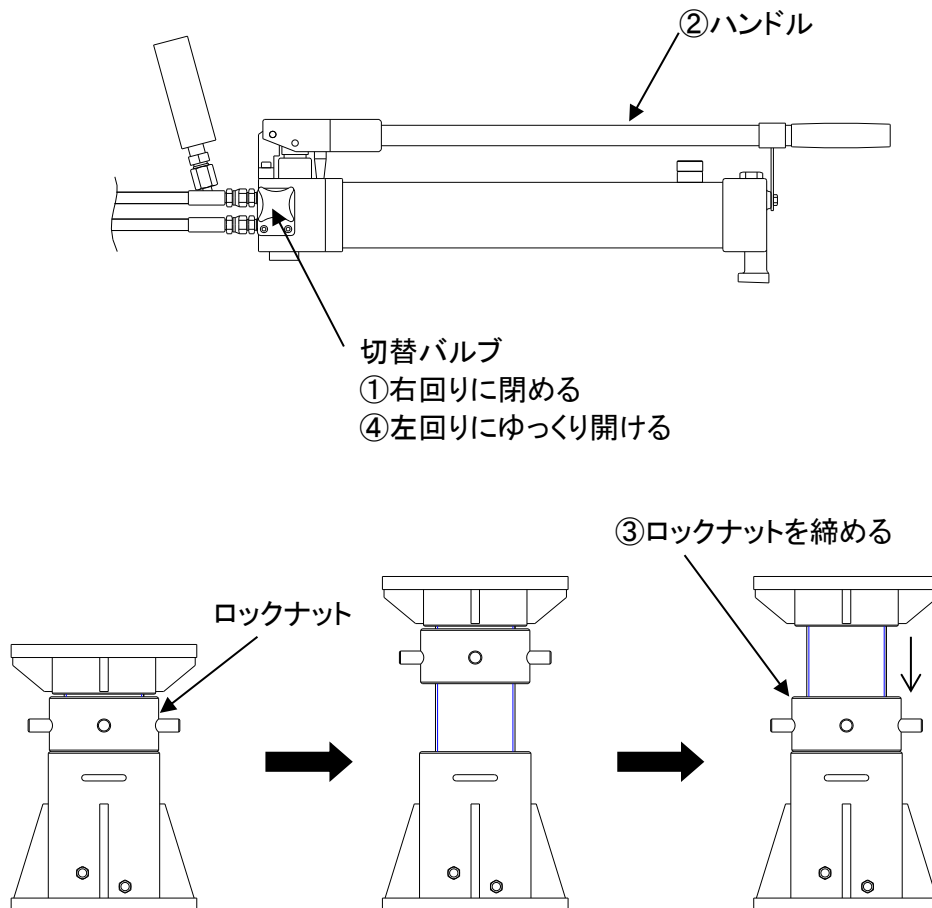


接続方法

ホースの口金具は袋ナットになっています。
手締め後、スパナなどで締めて下さい。

使用方法・1

プレロードジャッキ加圧

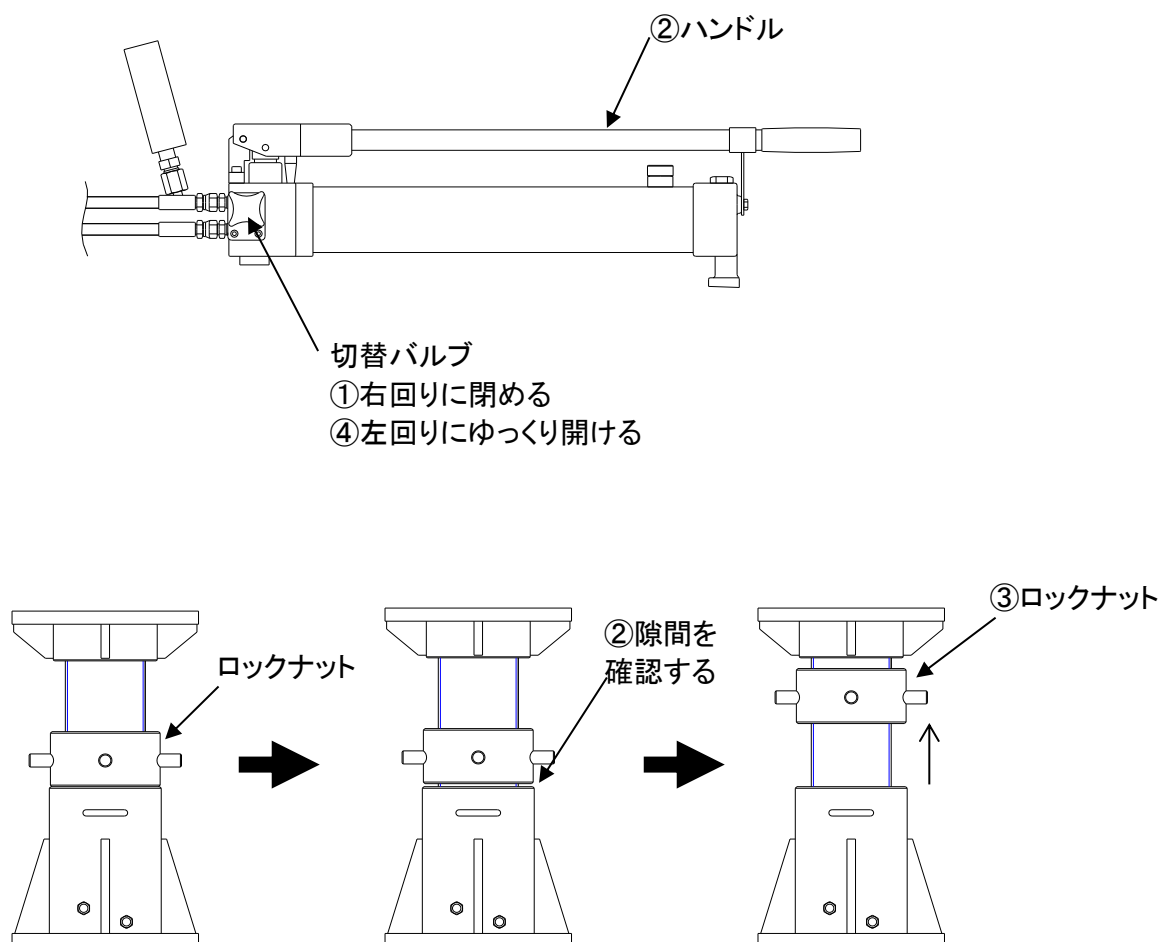


- ① 切替バルブを右回りに閉める。
- ② ハンドルを漕ぎ指定荷重まで加圧する。
- ③ 加圧後、プレロードジャッキのロックナットを締める。
- ④ バルブをゆっくり左回りに緩めて荷重を 0 (kN) にする。

注意 ※ 高圧ホースは2本共(押し・戻し)接続して使用する。

使用方法・2

プレロードジャッキ減圧

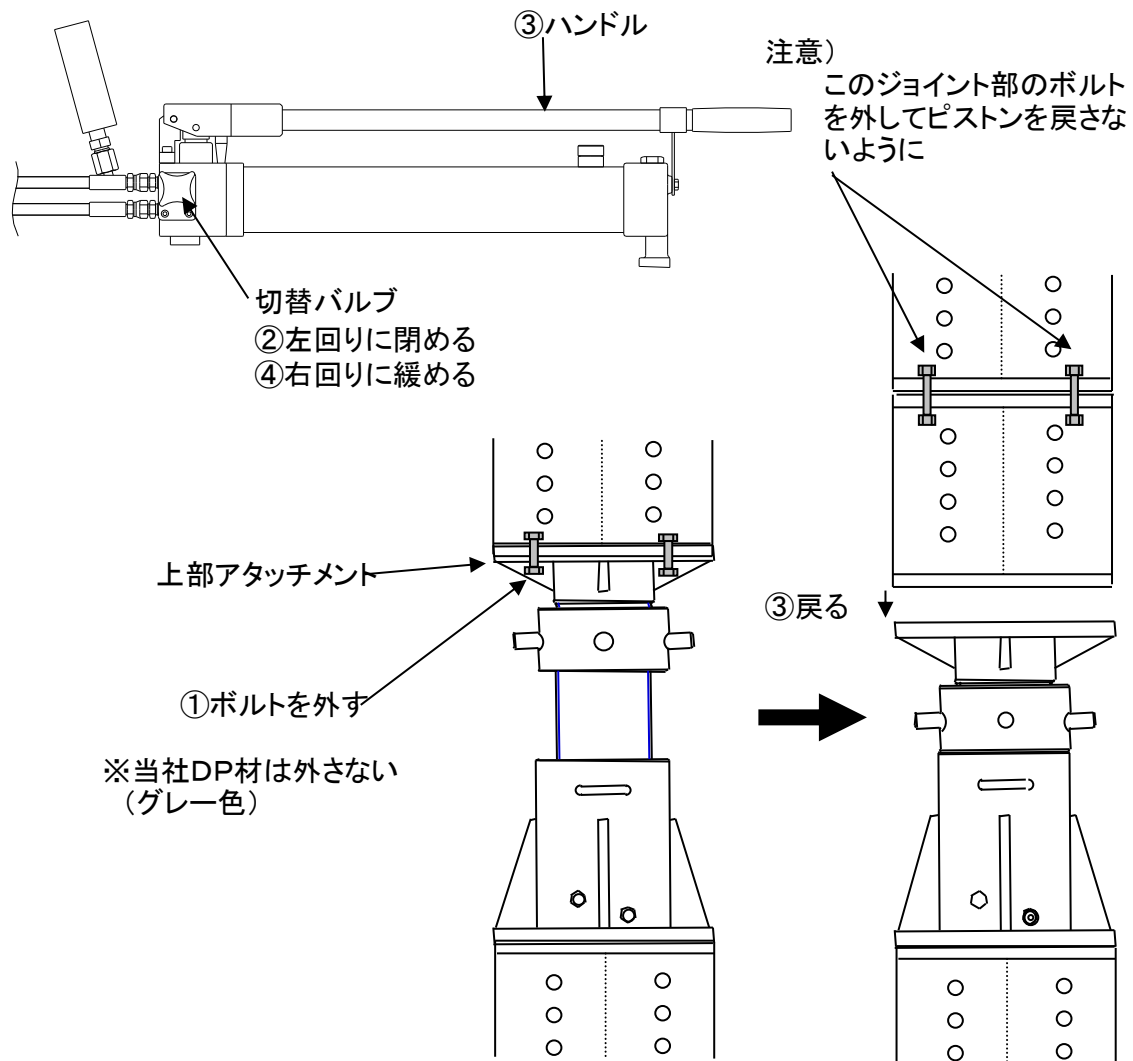


- ① 切替バルブを右回りに閉める。
- ② ロックナットとジャッキ本体に隙間が出来るまで加圧する。
- ③ ロックナットを左回りにまわして上部アタッチメント方向に移動させる。
- ④ バルブをゆっくりと左回りに緩めて荷重を 0 (kN) にする。

注意 ※ 高圧ホースは2本共(押し・戻し)接続して使用する。

使用方法・3

プレロードジャッキ解体



- ① 上部アタッチメントと切梁のボルトを外す。
- ② 切替バルブを左回りに閉める。
- ③ ハンドルを漕ぎピストンを戻す。
- ④ バルブを右回りに緩める。

注意 ※ 高圧ホースは2本共(押し・戻し)接続して使用する。

※ ストロークを戻す時は必ずボルトを外して下さい。

※ エンジンオイルは、使用せず油圧作動油を使用して下さい。